

オフィス用回転椅子 -安定性、強度及び耐久性の試験方法-



ボーケンでは、「JIS S 1206 オフィス用回転椅子」の試験を実施しております。
「肘掛けの耐久性試験」や「前方安定性」などの試験項目が実施可能です。

再発見！試験機



肘掛けの耐久性試験

試験方法

それぞれの肘掛けに、肘掛け長さの一番前の点から100mm後ろのところに、同時に400Nの荷重を繰返して60000サイクル加えて、異常の有無を確認する。

2018年度に導入して実施しています!!

☆BOKENトピックNo.177、
BOKENレポートNo.101に詳細が記載
されています。ぜひ、ご覧ください!!



前方安定性

試験方法

椅子を、前面の隣り合った2つのキャスター又はグライドにストッパを当てて設置する。負荷装置(写真参照)で、座面の構造物の縁から60mm離れた位置に垂直力※を、転倒の可能性が最も高い点に加える。垂直力が加えられる座面表面上の点から、外向きの水平力20Nを少なくとも5秒間加える。

※垂直力の条件
 附属書A表A.1:600N
 附属書JA表JA.1:600N(誤)→490N(正)
 2019年11月に附属書JA表JA.1における正誤表が発行されました。

☆ボーケンで実施可能なJIS S 1206の試験

※一部のみ実施

前縁安定性	肘掛けのない椅子の側方安定性	背もたれ傾斜機能付き椅子の後方安定性	肘掛けの中心垂直力静荷重試験	足掛けの静荷重試験	足掛けの耐久性試験
前方安定性	肘掛け付き椅子の側方安定性	座面前縁の静荷重試験	肘掛けの前部垂直力静荷重試験	座面及び背もたれの耐久性試験※	キャスター及び椅子の脚羽根の耐久性試験
足掛け付き椅子の前方安定性	背もたれ傾斜機能のない椅子の後方安定性	座面及び背もたれの複合静荷重試験	肘掛けの側方静荷重試験	肘掛けの耐久性試験	(全17項目)

上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

東京生活用品試験センター | TEL:03-5669-1382 / FAX:03-5669-1387

大阪生活用品試験センター | TEL:06-6577-0124 / FAX:06-6577-0126

ご依頼
お待ちしております。

